

視覚障がいのある方に
「触ってわかる」歯の模型で
「健口」を！

プロジェクト報告書

大阪大学

歯学部附属病院障害者歯科治療部
歯学部附属歯科技工士学校
歯学研究科附属ID推進センター





ごあいさつ

視覚障がいのある方に「触ってわかる」歯の模型で「建口」を！ プロジェクトにご支援と応援をいただき、心より御礼申し上げます。

当初の予定より時間がかかってしまいましたが、先日すべての模型が完成し、無事視覚障害のある方の元へお届けできることとなりました。

視覚障害のある方に分け隔てなく情報を伝えたい、視覚障害のある方のお口の健康に貢献したいという思いで始めたこの取り組みが、皆さま方のおかげで実現することができましたこと、大変有難く、嬉しく思っております。

今回のプロジェクトはきっかけの小さな一步に過ぎないかもしれません、この取り組みが視覚障がいのある方たちの将来のお口の健康維持につながっていくこと、そして情報格差のない歯科の実現へとつながる一歩になることを願っております。

これからも、誰一人取り残すことなくお口の健康をお届けする歯科医療を目指し、できることから一歩ずつ取り組んで参ります。

たくさんあたたかいご支援と応援を、本当にありがとうございました。



大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部 村上 旬平

大阪大学歯学部附属歯科技工士学校 小八木 圭以子

大阪大学歯学研究科附属ID推進センター 十河 基文



目 次



ごあいさつ	…1
目 次	…2
これまでの経緯	…3
クラウドファンディング報告	…4
「触ってわかる」歯の模型の詳細	…5
模型の製作報告	…6
模型の送付先一覧	…7
模型の貸し出しについて	…8
ご支援金使途	…9



これまでの経緯

「触ってわかる」歯の模型が出来るまで

この模型は、約7年の歳月をかけ、色々な方のご協力をいただいて完成した模型です。



石膏のみでできた
お口の型取り模型

歯と歯ぐき触感が同じで
どれが歯か分かりにくい



粘膜部をシリコンに
置き換えた模型

歯と歯ぐきの違いは分かるが
製作が煩雑で難しい



歯の部分に触感が違う材
料を塗った模型

歯と歯ぐきの違いが分かりやすく
作製もしやすい

ここまでのお口の型取り模型を使う方法は、1人ずつ模型を作製する必要があるため
すぐに必要な時や多数の人に対応できない、歯が小さすぎるなどの問題がありました。



数々の試作模型

歯をすぐに並び替えられる
大きな模型を開発することに



初代模型
デンタクト・モデル

歯をマグネット式にした模型
グッドデザイン賞を受賞



現在の形の模型

使い勝手と製作コストの問題を
解消した改良型模型

模型は完成したものの、製作から販売までを引き受けってくれる企業がなく
クラウドファンディングに挑戦することになりました。



クラウドファンディング報告



クラウドファンディングに挑戦

期 間 2021年11月8日～12月24日



メディア 記者会見を行い、メディアでも多数取り上げていただきました。

掲載メディア： NHK・読売新聞・毎日新聞・朝日新聞・産経新聞など

応 援 プロジェクトページに沢山の方から応援メッセージをいただきました。

皆さまのあたたかいメッセージが本当に力になりました。

ありがとうございました。

応援メッセージ 抽選

歯の問題は健康に直結します。多くの人の意識が高まり、健康でいられますように。プロジェクトを応援いたします。

視覚障がい特別支援学校として、とてもありがたい取り組みです。

全ての障害児・者施設で利用可能だと思います。広く知られるよう祈ります。

患者に寄り添う素晴らしい取り組みだと思います。日本だけでなく世界中に普及したらいですね。応援しています。

子どもが視覚障害です。子どもたちの将来が明るくなるのを感じて嬉しいです。誰にも優しい治療が更に広がることを願います。

視覚障がいのある方の困りごとはなかなか気づけないことも多く、課題共有という意味で非常に大事な試みだと思います。

テレビで拝見してアイデアに感動しました。応援します！

このプロジェクトをきっかけに、大きく輪が広がっていくことを願っています。

みんなのための歯科医療に活かされるよう願っております。



クラウドファンディング結果

ご支援者数
365人

ご支援総額
10,105,000円

寄付金登録用 #大阪府 #社会にいいこと #子ども・教育 #医療・福祉 #寄付金登録用 #障害者

視覚障がいのある方に「触ってわかる」歯の模型で「健口」を！

大阪府・8倍大歯模型を作って全国120カ所に届けたい！

寄付総額 10,105,000円 寄付金額 4,000,000円

寄付者 365人 最終終了日 2021年12月24日

フォロー中

プロジェクトは成立しました！

寄付登録用の確認はこちら

シェア リツイート LINEで送る コメント

沢山の方に支えられて、第2目標まで達成することができました。

皆さまのご支援により、生えかけの歯模型も追加したフルセットの模型を、ご希望いただいた全国すべての視覚支援学校と、障害者歯科のある大学病院にお届けできることになりました。温かいご支援、本当にありがとうございました。





「触ってわかる」歯の模型の詳細

多くの方のご意見を取り入れて改良を重ねた形です。

POINT

- ・歯がマグネット着脱式で、歯ならびを自由に並べ替えられる
- ・歯が実際のサイズの縦横2倍、体積8倍の大きさで、触って理解しやすい

歯模型



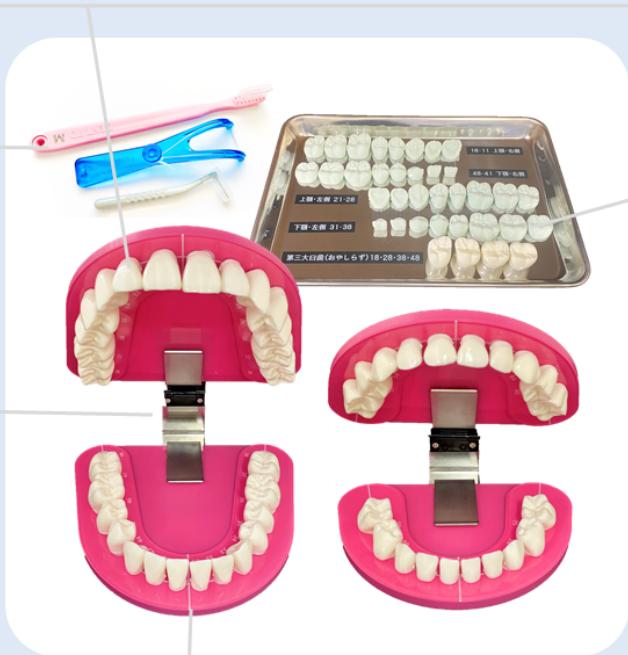
裏面に磁石が埋まっています
磁石に歯の番号(FDI歯式)が
書いてあります



歯の近心面に突起の目印を付け、
歯の向きを分かりやすくしています

付属品

大きな模型に合う
大きめの清掃用具を
セットしています



かみ合わせ装置



プレートの着脱は
スライド式です

咬み合わせ装置の
板バネクリップを
模型のスリット部に
差し込んで使います



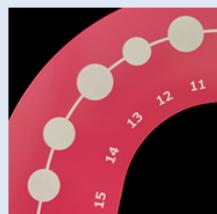
生えかけの永久歯



水色に色を付けた
通常の1/3程度の
高さの歯模型です

混合歯列期などの
歯列の再現時に
使用します

プレート



歯を並べる基準の位置と
歯の番号が印刷されています

歯が触知の力で滑らないように
滑り止めシートが貼ってあります

保管ケース



持ち運びができるように
緩衝バッグに入っています

バッグは
大阪大学
ワニ博士
(歯学部の頃)
付きです

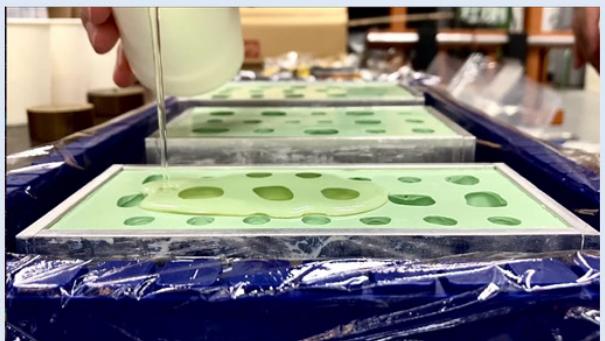
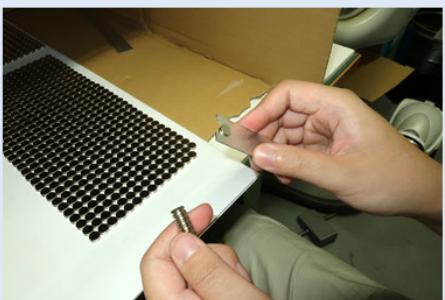
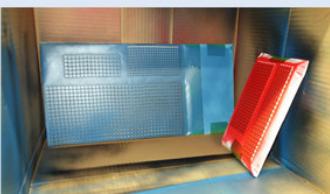
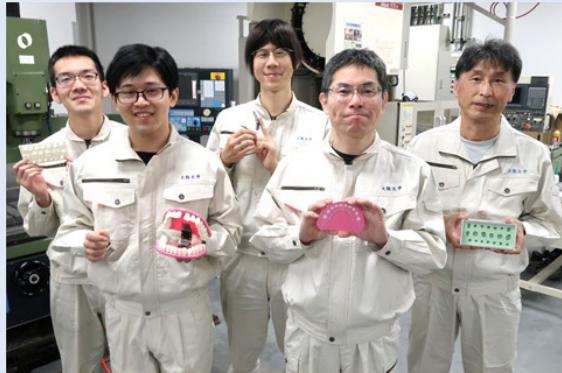
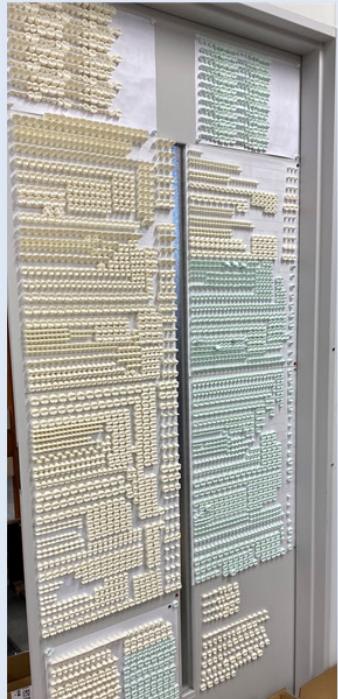
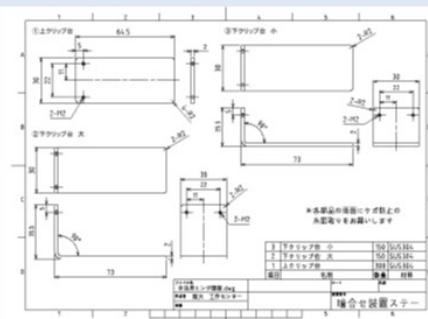




模型の製作報告

大阪大学科学機器リノベーション 工作支援センターの皆さん、模型を製作してくださいました。クラウドファンディング終了後も、より良い模型を目指して検討・試作・改良を重ね、細部の手触りまでこだわった模型を、1歯ずつ丁寧に作製してくださいました。

模型の製作風景





模型のお届け先一覧

模型をご希望された 全国の視覚特別支援学校（64ヶ所）

北海道旭川盲学校	山梨県立盲学校	兵庫県立視覚特別支援学校
北海道帯広盲学校	長野県松本盲学校	神戸市立盲学校
北海道札幌視覚支援学校	長野県長野盲学校	鳥取県立鳥取盲学校
北海道函館盲学校	新潟県立新潟よつば学園	島根県立盲学校
青森県立盲学校	富山県立富山視覚総合支援学校	広島県立広島中央特別支援学校
青森県立八戸盲学校	石川県立盲学校	山口県立下関南総合支援学校
秋田県立視覚支援学校	福井県立盲学校	香川県立盲学校
宮城県立視覚支援学校	静岡県立静岡視覚特別支援学校	愛媛県立松山盲学校
山形県立山形盲学校	静岡県立沼津視覚特別支援学校	徳島県立徳島視覚支援学校
福島県立視覚支援学校	静岡県立浜松視覚特別支援学校	高知県立盲学校
茨城県立盲学校	愛知県立名古屋盲学校	福岡県立福岡視覚特別支援学校
栃木県立盲学校	愛知県立岡崎盲学校	福岡県立北九州視覚特別支援学校
埼玉県立特別支援学校 埼保己一学園	岐阜県立岐阜盲学校	福岡県立柳河特別支援学校
筑波大学附属視覚特別支援学校	三重県立盲学校	福岡県立福岡高等視覚特別支援学校
東京都立文京盲学校	滋賀県立盲学校	佐賀県立盲学校
東京都立久我山青光学園	京都府立盲学校（高等部校地）	熊本県立盲学校
東京都立葛飾盲学校	京都府立盲学校（幼小中校地）	長崎県立盲学校
千葉県立千葉盲学校	和歌山県立和歌山盲学校	大分県立盲学校
神奈川県立平塚盲学校	奈良県立盲学校	宮崎県立明星視覚支援学校
横浜市立盲特別支援学校	大阪府立大阪南視覚支援学校	鹿児島県立鹿児島盲学校
学校法人 横浜訓盲学院	大阪府立大阪北視覚支援学校	沖縄県立沖縄盲学校
神奈川県立相模原中央支援学校		

全国の障害者歯科のある大学病院（29施設）

北海道大学病院 小児・障がい者歯科
東北大学病院 障がい者歯科治療部
東京医科歯科大学病院歯系診療部門 障害者歯科外来
新潟大学医歯学総合病院 小児歯科・障がい者歯科
大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部
岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター
広島大学病院 障害者歯科
徳島大学病院高次歯科診療部 障害者歯科部門
九州大学病院 小児歯科・スペシャルニーズ歯科
長崎大学病院 特殊歯科総合治療部
鹿児島大学病院 障害児（者）歯科外来（小児歯科）
九州歯科大学病院 あんしん科（障害者歯科）
北海道医療大学病院 小児歯科
岩手医科大学附属病院 障がい者歯科
奥羽大学歯学部附属病院 地域医療支援歯科
明海大学歯学部付属明海大学病院 口腔保健ケアセンター
日本大学松戸歯学部付属病院 特殊歯科
昭和大学歯科病院 スペシャルニーズ歯科センター
東京歯科大学水道橋病院 スペシャルニーズ歯科
日本大学歯学部付属病院 小児歯科
日本歯科大学附属病院 スペシャルニーズ歯科センター
神奈川歯科大学附属病院 障がい者歯科

鶴見大学歯学部附属病院 障害者歯科
 日本歯科大学新潟病院歯科部門 障害児・者歯科センター
 松本歯科大学病院 地域連携歯科
 朝日大学医科歯科医療センター 障がい者歯科
 愛知学院大学歯学部附属病院 障害者歯科
 大阪歯科大学附属病院 障がい者歯科
 福岡歯科大学医科歯科総合病院 障害者歯科





模型の貸し出しについて

一般歯科医院などで 模型の使用をご希望の場合

学校の集団指導で複数模型が必要な場合や、一般歯科医院の診療時等に
模型の使用をご希望の場合など、大阪大学歯学部で保管している
模型を貸し出すことができます。

貸し出しの際は、往復の郵送料のみご負担をお願いいたします。
貸出個数や期間等はご相談ください。

模型の貸し出しについては、以下の問い合わせ先までご連絡ください。



お問い合わせ先・送付先

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘1-8

大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部

村上 旬平

06-6879-2280

hamokei_cid@mll.dent.osaka-u.ac.jp



ご支援金収支報告

クラウドファンディング受入	
クラウドファンディング支援金	10,105,000
READYFOR社 手数料	1,667,325
大阪大学 管理等経費	808,400
受入額計	7,629,275

支 出	
模型製作費(材料購入・製作外注費等)	6,800,000
模型付属品購入費	352,233
雑費(送料・印刷費等)	477,042
合 計	7,629,275

(支出予定金額を含む)

皆さまから頂戴しましたご支援金は、模型製作に大切に使用させていただきました。
最後になりましたが、このプロジェクトにご協力くださいましたすべての皆さまの
ご多幸をお祈り申し上げ、御礼のご挨拶といたします。

プロジェクトメンバー 一同

